

皆さん、こんにちは。
朝夕がだんだん涼しくなってきましたが、
いかがお過ごしでしょうか。
今回も工業用水道に関わる情報をお届けいたします。
また、福島県のイベント等についてもお届けしますので、
併せてよろしくお願ひします！

【今回のトピック】

- 1 勿来工業用水道及び小名浜工業用水道定期断水作業のお知らせ
- 2 工業用水道放射性物質モニタリング結果
- 3 ダムの貯水状況
- 4 工業用水って何？ その6
- 5 福島県からのお知らせ

◆-----◆ 1 勿来工業用水道及び小名浜工業用水道定期断水作業のお知らせ

10月8日（水）に勿来工業用水道、
10月22日（水）に小名浜工業用水道の定期断水作業を行います。
勿来工業用水道については7時15分～18時、
小名浜工業用水道については5時～20時30分の断水を予定しておりますので、
受水企業の皆様におかれましては、受水バルブの全閉作業等、
御協力をお願いいたします。
何かご不明な点等ございましたら、
企業局いわき事業所までご連絡をお願いいたします。

◆-----◆ 2 工業用水放射性物質モニタリング結果

各工業用水の直近の結果について公表します。

- 放射性ヨウ素 I 131、放射性セシウム Cs134、放射性セシウム Cs137
いずれも検出限界値未満（令和7年9月17日採水分）
※平成23年11月以降は各工業用水で検出限界値未満が継続しています。
- 小名浜工業用水道の海水中トリチウム
検出限界値未満（令和7年8月20日採水分）
※令和7年度におけるトリチウムのモニタリングは、東京電力によるALPS処理水の海洋放出方法に変更が無い限り、5月、8月、11月、2月に実施します。

なお、これまでの結果は以下のリンク先を御覧ください。
<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/60015c/monitoring.html>

3 ダムの貯水状況

工業用水道の水源となっているダムの貯水状況についてお知らせします。
(令和7年9月30日現在)

○ 磐城工業用水道 高柴ダム
貯水率 100.0%
貯水位 標高 53.47m

○ 相馬工業用水道 真野ダム
貯水率 89.2%
貯水位 標高 171.04m

6月から10月までは、雨が多い時期における貯水率でお知らせします。

今年も猛暑となっていますが、高柴ダム、真野ダムの流域では適度の降雨があったため、今のところ高柴ダムはほぼ満水、真野ダムもおおむね9割の貯水率を維持しており、当面の給水に支障はない見込みです。

貯水位は、以下のリンク先でも確認することが出来ます。

https://kaseninf.pref.fukushima.jp/web_pub/dam/010401_60_1_0.html

※貯水率は、目安としてお示ししています。ダムの貯水位は、治水上の観点から、時期、気象状況により調整する場合がありますので、御注意下さい。

4 工業用水って何？ その6

福島県企業局で運営している各工業用水について、皆様により知っていただくために、しくみや施設などについて、ご紹介します。
今回は、浄水場についてお話しします。

○浄水場とは、河川やダムなどから取水した水を工業用水として使えるように、沈殿処理や薬品注入などで処理する施設です。上水道の水と異なり、ろ過処理、消毒は行わないため飲用には適しませんが、その分安価な料金で供給できます。

○福島県企業局では、磐城工業用水道の「泉浄水場」と、相馬工業用水道の「初野浄水場」の2箇所の浄水場を運用しています。

○「泉浄水場」で使用する水は、いわき市田人町の鮫川に位置する高柴ダムから、約20kmの管路で送られてきます。

○「初野浄水場」で使用する水は、相馬郡飯舘村の真野川に位置する真野ダムから、約17kmの管路で送られてきます。

○いずれの浄水場も、ダムとの高低差を利用した自然流下で水を送っているため、ポンプが無く電気代がかかりません。

○浄水場に到着した水は、濁り度合いに応じて、PACという薬剤を投入して沈殿池に流れていきます。

OPAC は、水中の細かい濁り成分を電氣的に集める性質があり、濁り成分が多く吸着した塊は重くなることで沈殿池の底に沈んでいき、池の上部は澄んだ水きれいな水が集まります。

○上水は、更に塩素などを投入して殺菌しますが、工業用水は飲用ではないので殺菌はしておりません。ご注意ください。

次回も、引き続き浄水場を紹介します。

6 福島県からのお知らせ

★ いざ、国勢調査！

今年は、国勢調査が実施されます。

回答10月8日（水）までをお願いします。

スマホでも回答できますので、

皆さまのご協力をお願いします。



詳しくは統計課の以下のサイトをご参照ください

<https://kokusei2025-fukushima.jp/>

★ 【大ゴッホ展】の早割券を販売しています！

来年2月、福島県立美術館で「大ゴッホ展」が開催されます。

69年ぶりに来日する絵画の展示のほか、綾瀬はるかさんが音声ガイドを担当するなど、福島で、目の前にゴッホの世界が広がる空間を体験できます。

この貴重な機会をたくさんの方に体験いただけるよう、10月31日（金）までお得な『2月・3月の平日限定早割券』を販売していますので、ぜひご購入ください。

詳細やチケット購入は、大ゴッホ展公式ホームページ

<https://www.minpo.jp/vangogh/>

よりご確認ください。



【大ゴッホ展概要】

- ・ 展覧会名：福島県政 150 周年・東日本大震災 15 年
大ゴッホ展 夜のカフェテラス
- ・ 会 期：令和8年2月21日（土）～5月10日（日）
- ・ 会 場：福島県立美術館
- ・ 展示作品：74点（うちゴッホの作品57点）を予定
- ・ 観覧料

券種	一般・大学生		販売期間	備考
早割券	2月・3月平日限定	2,200円	R7.9.1(月)~R7.10.31(金)	福島県内 高校生以下 無料
前売券	平日	2,500円	R7.11.1(土)~R8.2.20(金) 予定	
	土日祝日・特定日	2,800円		
観覧券	平日	2,800円	R8.2.21(土) ~R8.5.10(日) 予定	
	土日祝日・特定日	3,000円		

※大ゴッホ展の観覧券で、常設展も併せて観覧することができます。
 ※大ゴッホ展では、県立美術館の年間観覧券は使用できません。

<編集後記>

こんにちは。編集担当のKです。

今年も非常に暑い夏でしたね。私は水分補給には水筒に水道水と氷を詰めて仕事にきています。9月も末となり、涼しい日が増えてきて良かったと思っておりますが、暑さに対して油断せずに、水分や塩分をきちんと補給して頑張っていこうと思います。

皆さんの御意見、御感想などをお聞かせいただければ幸いです。

御意見、御感想などはこちらからお願いします。

kougyou_keiei@pref.fukushima.lg.jp

福島県企業局

〒960-8670 福島県福島市杉妻町 2-16

電話 024-521-7572（代表）

mail kougyou_keiei@pref.fukushima.lg.jp

企業局いわき事業所
〒971-8185 福島県いわき市泉町字小山 310
電話 0246-56-5821（代表）

※ 配信先変更及び配信停止は、上記アドレスから御連絡願います。